

あったかトーク

第25号 2018年新春号

ひぐちのりこ事務所
(青葉区版)
発行人 樋口 典子

1959年仙台市生まれ 管理栄養士
社民党仙台市議員
●都市整備建設常任委員会
●地域経済活性化調査特別委員会
●議会運営委員会

中学入学前に就学援助費支給など

25議案を審査～第4回定例会



2018年の幕開けとなりました。平和と人権が守られ希望あふれる年となるため、引き続き邁進いたします。

第4回仙台市議会定例会は、12月7日から22日まで開かれ、補正予算、条例改正案など計25件の議案審査を行いました。

補正予算案は、経済的に困窮する家族の新中学1年生に対する制服など必要経費の一部を補助する就学援助費（今年度は1人47,400円）支給時期について、従来の入学後の7月頃支給を、入学前に前倒しするための3,900万円など計8,000万円が計上されました。

会派で視察をした福岡市では小学

生新入生の就学援助費について、入学前の支給がなされています。社民党の代表質疑でも、小学校での前倒し支給求め、早期実施に向けて検討するとの答弁を得ました。

農地利用最適化推進委員制度を新設

2016年4月から施行された改正農業委員会法により、農地法に基づく権利移動の許可等に加え、農地利用の集積・集積化、耕作放棄地対策、農業の担い手への新規参入を促進するという位置づけのもとに「農地利用最適化推進委員」設置が義務づけられました。その定数と報酬を定めるため、「仙台市農業委員会の定数等に関する条例」の改正案が提案されました。

安倍政権下の農政は、これまで地域に根差し、顔の見える関係で培ってきた日本の農業をTPP推進や農地の大規模化・集約化などで市場化、自由化の波にさらし、破壊への道に進もうとしています。そのような流れの下での新農業委員会と農地利用最適化推進委員の設置となります。役割が問われおり注視しなければ

なりません。

条例関係では市職員の給与改定、中央卸売市場の冷蔵庫及び製氷施設を新たに整備したことに伴う使用料改定のための条例改正案等が上程されました。

その他の案件では、東部復興道路（県道塩釜巨理線）のかさ上げ工事に関する工事請負契約の変更および荒井西土地区画整理事業地の名称が「なないろの里〇〇丁目」とすることが提案されました。また黒松児童館等3児童館、泉岳自然ふれあい館、若林図書館などの指定管理者に関する件が提案され、若林体育館および海岸公園（一部）は継続審議となりましたが、それ以外の議案すべては可決成立しました。



ひぐちのりこ 市政報告＆おしゃべり会

市議会報告と、今後の仙台市のビジョンなど話し合っていきたいと思います。お子様連れでも参加いただけます。

- ◆日時/1月31日(水) 15時～(1時間くらい)
- ◆会場/ひぐちのりこ事務所 ◆人数/10名様くらい

出入り
自由
無料

●味の素 郡山公園
●七十七銀行 中江→

石井屋 ●ライオンズマンション 二日町北四番丁

丸信精肉店 河北仙飯

ひぐちのりこ事務所

上杉山通小学校

上杉山通小学校

ひぐちのりこ事務所
〒980-0011
仙台市青葉区上杉3丁目9-31
プリマヴェーラ杜王101
TEL.022-398-8171
FAX.022-398-8172
セブンイレブン側からお入り下さい。
お気軽にお立寄り下さい!

ひぐちのりこ 東奔西走!

11.7・9 都市整備建設常任委員会視察

7日は広島市牛田浄水場で安全で安心な水道水をつくるための、水安全計画の運用について、大正時代に建てられた水道資料館の案内を受けました。

8日は京都市、梅小路公園視察。旧国鉄貨物駅跡地に整備された梅小路公園。水族館や鉄道博物館も公園内に設置され、来場者数も伸びているとのことでした。

9日、堺市の災害対策センターは2016

年10月に開設され、万が一の際には復旧業務を担う職員100名分の宿泊施設も兼ねています。総合指令をするフロア、電子データだけでなく紙ベースでの台帳が整備されている部屋、そして応急復旧資材の備蓄もありました。2カ月に1回、非常時を想定した訓練を行っています。

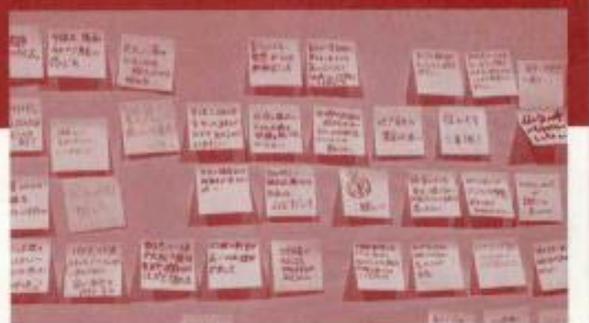
被爆建物としても登録されている
広島市水道資料館。



11.18 Voters Cafe in 仙台 ～若者と議員で考える街づくり

若い方に政治への関心を持ってもらい、投票へと結び付けるため、最も身近な政治にかかわる存在である市議会議員と若者との交流会が行われ参加しました。

「議員が身近に感じられた」「生活と政治をもっと結び付けて知らせていきたい」「議員さんとの距離を縮めていきたい」などの意見や感想をいただきました。



たくさんのコメントが寄せられました。

11.24 2017仙台のタベ

仙台に関わりある首都圏の企業や関係者を招き、仙台・宮城の取り組みをお伝えする催し「仙台のタベ」に参加しました。郡市長は仙台市が目指すもの、まちづくりの柱などをプレゼンしました。

仙台フィルハーモニーの歓迎の演奏、伊達武将隊の演武。そして牛タン、ずんだ餅、仙台あおば餃子など旬の味覚、動画による観光紹介など仙台の魅力発信が繰り広げられました。



郡市長「私の考えるこれからの仙台」プレゼン。

11.28・29 会派視察

北海道新幹線木古内駅前にある「道の駅・みそぎの郷・きこない」は、人口4300人の木古内町で



木古内町公式キャラ「キーコ」とともに。

2016年1月13日オープンから1年10カ月で来館100万人を突破。地域振興策を聞きました。日本一清潔なトイレとして受賞されており、清掃担当者の写真の掲示が印象的でした。

八戸市では、本を暮らしに取りこむ拠点となっている「八戸ブックセンター」のコンセプトなどを聞きました。さらに、文化、郷土芸術・芸能等を観光交流の核として取り組む施設「はっち」および八戸市新美術館整備事業を視察しました。



本のまち八戸を推進する「八戸ブックセンター」前で。

たくさんの皆さんの声を聞きます!

12.9 各地の自治体職員有志による復興応援コンサート2017

沖縄県、埼玉、福岡、千葉(2カ所)、群馬そして仙台市の音楽愛好家の職員19人が、地下鉄東西線国際センター駅2階「青葉の風テラス」でコンサートを開催しました。当日初顔合わせの中、短時間のリハーサルを経て、「サンタがまちにやってきた」の曲でスタート。それぞれのお国自慢も交え19曲。70名を超える市民の皆さんがアンサンブルを楽しみました。

翌10日には田子西復興公営住宅(宮城野区)、通町復興公営住宅(青葉区)でもコンサートを行いました。



全国8自治体職員が奏でるハーモニーに聞き入る皆さん。

12.20 市バスのダイヤ改正に関して質問～都市整備建設委員会

来年度4月1日の市バスのダイヤ改正で、運行便数を1日平均2.4%削減、運行経路の乗客数の少ない2つの路線を廃止する方針が示されました。

見直しで想定される経営状況および市民への広報について質し「取り組みにより資金収支の悪化に一定の歯止めをかけることが可能となると見込んでいる、ホームページ、市政だよりなどで幅広く周知する」と答えました。

子どもや転入者に対する公共交通へのPRについて質問をし「小学校と連携し、交通環境学習の実施やバスの絵コンテストを行っている。今年度新たに企画、配布された小学校1年生が一日バスや地下鉄に乗れる『1ねんせい はじめてきっぷ』では、バスが1714人、地下鉄が674人利用



2016年宮城バスまつり。

し、公共交通への誘因や新たな需要喚起につながったと分析している。転入者に対し、路線バスの乗り方や公共交通のメリットを紹介するせんだいスマートグッズを年間22,000部配布している」との答弁でした。

市バスの経営状況の改善は一義的には交通局だが、市全体として施策の推進が必要と質問し、交通事業管理者からは「他事業者、他団体の取り組みを参考としながら、自らの経営努力を重ねたい」都市整備局長からは「本格的な人口減少社会を迎えようとする中、路線バスなどの公共交通が安定的に運営されることが重要。様々な主体の連携による持続可能な公共交通の確保について検討する」との答えでした。

わんわん **1ねんせい**
with **Pokémon Center TOHOKU**
2017 7/21(金)・8/31(金)

バス・地下鉄
乗って
ステップ
はじめてきっぷ

1ねんせい はじめてきっぷ
仙台市営バス(路線バス)1日乗車券
仙台市営地下鉄(各線)1日乗車券

1ねんせい はじめてきっぷ
1ねんせい はじめてきっぷ

ひぐちのりこ 主な活動日誌

- 11月25日～28日 仙台防災フォーラム
- 11月27日～29日 会派視察
- 11月30日 議会運営委員会
- 12月4日 いじめ問題等対策調査特別委員会
- 12月7日～22日 仙台市議会第4回定例会
- 1月4日 新春のつどい
- 1月6日 仙台市消防出初式
- 1月7日 仙台市成人式
- 1月15日 フェミニスト議員連盟パワーアップ集中講座

これからの主な予定

- 1月19日 都市整備建設委員会常任委員会
- 1月22日 仙台・福島・山形市議会広域観光連携推進幹事会
- 1月23日～24日 地域経済活性化特別委員会視察
- 1月29日 みやぎ生協メンバーとの懇談
- 1月30日 会派「市政・予算要望」回答
- 2月7日 地域経済活性化特別委員会
- 2月13日～3月14日 仙台市議会第1回定例会

12月4日 いじめ問題等 対策調査特別委員会で質問しました。



市長は選挙公約でいじめ問題の取り組みを強調しました。現在、仙台市は総務局、教育局、子供未来局での会

いじめ対策は スピード感と同時に丁寧な取り組みも

議が立ち上がっています。対策についてスピード感を求める声もありますが、同時に広範な意見を聞くなど、丁寧な取り組みも必要であることを質しました。市長は「スピード感をもって緊急的または早期に取り組むべきもの、一方である程度時間をかけて十分に論議し、中長期的に充実していくものなど対策は様々と認識している。有識者からの意見や議会での議論、市民の意見等を聞きながら幅

広く丁寧にいじめ問題解決のために取り組んでいきたい」との答弁でした。

また、いじめ対策の一つとして、少人数学級の効果についても質し「教員の多忙化は喫緊の課題と認識している。少人数学級は教員が子どもと向き合う時間が確保され、より丁寧な指導が可能となる面で、いじめ対応にも一定の効果があるものと考えている」とのことでした。

学校以外の複数の居場所がある環境づくり

狭い学校、学級だけではいじめが起こりやすいといわれています。学校以外でも地域など複数の居場所があること、その情報にアクセスしやすい環境づくり、さらに福祉の視点からの対策について質問しました。「状況に応じた



居場所づくり、安心して生活できる環境整備は重要なことである。市民団体や企業の協力のもと、子どもたちの多様な居場所づくりに取り組んでいる。今後も各組織が連携し地域資源の周知・活用を図りながら、子どもたちの居場所づくりを進めていきたい。子どものおかれた環境の改善を図り福祉分野も含めた関係機関と連携しながら支援の拡充を進めたい」と答えました。

各局の会議を大局的な観点をもって調整することについて考えを聞きました。市長からは「それぞれの会議などは目的や役割に沿って審査など



が行われており、調査結果や提言の全体をしっかりと理解するとともに関係部局とも認識を共有し、十分な調査を図りながらいじめに関する施策に活かしたい」との答弁でした。

市議会 ひぐちコラム

昨年11月、熊本市の定例市議会で、女性議員が乳児と一緒に議席に着き、開会が40分遅れました。妊娠中から議会事務局に相談をしていましたが、子育てが日本全体のきわめて重要な社会問題であるにもかかわらず、個人的問題にされてきたことに疑問を抱き行動したとのこと。このことをきっかけに柔軟な働き方についての議論が起こり、衆議院議員会館で子育て中でも議員活動や仕事を続ける方法を探る勉強会が開催されました。私も議会運営委員会でも議会活動と子育ての両立について質しました。仙台市議会では、これまで議員が子連れで議場に入ることは想定していませんでしたが、各会派で議論をすべき課題であることが確認されました。多様な人々が参加できることが民主主義の基本です。今後につながる議論を深めることが求められます。

ホーム
ページ

<http://www.kaigamori.com/nohiguchi/>

ひぐち
ブログ

<http://nohiguchi.jugem.jp/>

Twitter

twitter アカウント名
#nohiguchi

Facebook

facebook ページ
<http://www.facebook.com/noriko.higuchi.18>



QRコード

ひぐちのりこ事務所

TEL.022-398-8171 FAX.022-398-8172